

令和5年度
学校自己点検・自己評価 報告書

令和6年3月18日実施
学校法人 エイシンカレッジ
日本ビジネス公務員専門学校

本校の自己点検・自己評価について

(1) 自己点検・自己評価の目的

本校にとって学校自己点検・評価とは教育活動や運営状況について、その状況や課題などを自ら評価し組織的に到達度や改善を図るしくみとして位置付ける。

目的は、学校自己点検・評価を実施することで、地域社会に貢献する優秀な人材を輩出できる学校として進歩・発展することである。

(2) 自己点検・自己評価の体制

自己点検・自己評価にあたっては、学内の教員、職員、企業関係者等を実施するアンケートを調査をもとに、自己点検評価委員会により取りまとめるものとする。

(3) 評価の項目

評価に項目は、「専修学校における学校評価ガイドライン」を基にして、評価の領域を10区分とする。

- (1) 教育理念・目標
- (2) 学校運営
- (3) 教育活動
- (4) 学修成果
- (5) 学生支援
- (6) 教育環境
- (7) 学生の受け入れ募集
- (8) 財務
- (9) 法令等の遵守
- (10) 社会貢献・地域貢献

(4) 評価点

・各項目について、次の4段階を基準とし評価する。

4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切

・それぞれの評価項目については、

[現状]、[課題及び改善方法]、[特記事項]を記載する。

(5) 自己点検・自己評価の公表

本校ホームページ上で「学校関係者評価報告書」とともに「学校自己点検・自己評価報告書」を公表する。

評価項目の達成及び取組状況

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(1) 教育理念・目標		4	3	2	1
評価項目	① 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④	3	2	1
	② 学校の理念、目的のもとに特色ある職業教育が行われているか	④	3	2	1
	③ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	③	2	1
	④ 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	④	3	2	1
	⑤ 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④	3	2	1

①現状

- 各学科ごと、教育理念・目標に基づいた人間育成(知識や技術の修得)がなされている。
- 学校の理念、目的、将来構想に基づいた学科運営を心掛けている。

②課題及び改善方法

- ポリシー(アドミッション、カリキュラム、ディプロマ)を再検証したい。
- 学校の理念や将来構想を周知する方法としてITを有効活用していくことを検討したい。

③特記事項

- 業界のIT(AI、チャットGPT等)との関わりに注視し、職業教育を構想していく。

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(2) 学校運営		4	3	2	1
評価項目	① 目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1
	② 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④	3	2	1
	③ 運営会議(学校運営会議・学科運営会議等)が定期的に行われているか	④	3	2	1
	④ 組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されているか	④	3	2	1
	⑤ 人事、給与に関する規定等は整備されているか	④	3	2	1
	⑥ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④	3	2	1
	⑦ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	④	3	2	1
	⑧ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④	3	2	1
	⑨ 教職員の健康診断がされているか	④	3	2	1

①現状

- 各生徒の状況や成績を共有するため、毎週ミーティングを実施している。(公務員学科)
- 学生、教員ともにiPadを利用して、印刷やプリントの管理などの雑務が効率化されている。(公務員学科)
- 定期的な学科運営会議が行われている。また、チャットワークの活用により情報伝達・共有がスムーズに行われている。

②課題及び改善方法

- ITC活用の推進

③特記事項

- 全ての活動の根幹となる点検項目であることから、次年度も現状に甘んじることなく、常に高い目標を設定し、日々努力していきたい。

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(3) 教育活動		4	3	2	1
評価項目	① 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2	1
	② 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
	③ 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	④	3	2	1
	④ 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	④	3	2	1
	⑤ 授業評価の実施・評価体制はあるか	4	③	2	1
	⑥ 関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	4	③	2	1
	⑦ 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	③	2	1
	⑧ 職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	③	2	1

①現状

- 教育課程の編成・実施方針は毎年見直しが行われ、改善されている。
- 検定対策授業を設け、学生の資格取得を支援している。
- 公務員試験の合格率を上げられるよう、毎年カリキュラムを見直しを図ることができている。
- 外部関係者による提言をカリキュラムに反映できている。(教育課程編成委員会)

②課題及び改善方法

- キャリアに合わせた職員研修を検討しなければならない。(特に新人職員研修)
- 教員間で授業見学をおこない向上を図りたい。

③特記事項

特になし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(4) 学修成果		4	3	2	1
評価項目	① 就職率の向上が図られているか	④	3	2	1
	② 資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1
	③ 退学率の低減が図られているか	④	3	2	1
	④ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	③	2	1
	⑤ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	③	2	1

①現状

- 就職率・資格取得率は自校の学校案内パンフレットおよびホームページ等で公開している。
- 公務員試験の合格率向上だけでなく、不合格者への民間就職も過去4年間100%を達成している。
- 休学者と三者面談を実施し、学修計画を話し合うことで復学につながった。

②課題及び改善方法

- IT化を始め社会の変化により就職活動の進め方も少しずつ変化している。学校全体で動向を把握し、適切な指導をおこなえるようにしていく必要がある。
- 多様な学生が在学しているため、退学・休学に関して研究していかなければならない。

③特記事項

特になし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(5) 学生支援		4	3	2	1
評価項目	① 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
	② 学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
	③ 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④	3	2	1
	④ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④	3	2	1
	⑤ 課外活動に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
	⑥ 学生の生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1
	⑦ 保護者と適切に連携しているか	④	3	2	1
	⑧ 卒業生への支援体制はあるか	4	③	2	1
	⑨ 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④	3	2	1
	⑩ 高校・高等専門学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	④	3	2	1

①現状

- 保護者面談により、学習・生活・就職の支援に関して情報共有できている。
- 学費等納入に関し、分納や奨学金等の相談・体制が整っており、個別支援を行っている。
- 通学困難な学生のため、学生寮および学生アパートを完備し、経済的サポートが機能している。

②課題及び改善方法

- 卒業生へどのような支援ができるか考察していきたい。
- 様々な理由で登校が困難になる学生がいるのでオンライン授業の活用について、協議していく。

③特記事項

特になし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(6) 教育環境		4	3	2	1
評価項目	① 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備され、保守・管理が定期的に行われているか	④	3	2	1
	② 学内外の実習施設、インターンシップ、研修等について十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1
	③ 災害、事件、事故発生時の校内緊急体制は十分に整備されているか	④	3	2	1
	④ 学生の駐輪場が確保され整備・点検されているか	④	3	2	1

①現状

- パソコンやソフトなど教育機器は、定期的に新規更新できている。
- 教職員への啓発活動(春、秋期)を実施している。
- 自衛消防・防災組織隊の年度更新が図れている。

②課題及び改善方法

- 特になし

③特記事項

- コロナ禍で実施できていなかった避難訓練を次年度より再開する。

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(7) 学生の受入れ募集		4	3	2	1
評価項目	① 学生募集活動は、適正に行われているか	④	3	2	1
	② 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
	③ 学納金が妥当なものとなっているか	④	3	2	1

①現状

- 学校案内のパンフレット・募集要項を毎年製作し、入学希望者に対して最新情報を提供できている。
- オープンキャンパスなど各種進学イベントを年間実施し、学校の理解を深めてもらえる機会を設けている。
- 社会情勢に応じ、学納金等の値上げを実施した。

②課題及び改善方法

- 留学生を受入れていける運営体制を整備していく。(学科、生活や就職支援など)

③特記事項

- 特になし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(8) 財務		4	3	2	1
評価項目	① 中長期的に学校の財務基盤が安定しているといえるか	④	3	2	1
	② 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	3	2	1
	③ 財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
	④ 財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

①現状

- インボイス制度に対応する会計手続きが整備された。
- 財政基盤に関して、特設の問題はない。
- 予算は計画に従って妥当に執行されている。
- 年間公認会計士による会計監査が行われている。

②課題及び改善方法

特になし

③特記事項

特になし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(9) 法令等の遵守		4	3	2	1
評価項目	① 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
	② 個人情報に対し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1
	③ 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	④	3	2	1
	④ 自己点検・評価報告書が公開しているか	④	3	2	1

①現状

- 個人情報に関する保護方針を明文化し、志願者・在校生・卒業生および教職員など保有している個人情報を適正に保護できている。
- 自己評価・学校関係者評価を実施し、課題の発見に努めている。

②課題及び改善方法

特になし

③特記事項

- 引き続き、自己評価・学校関係者評価の情報公開に努めていく。

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(10) 社会貢献・地域貢献		4	3	2	1
評価項目	① 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	③	2	1
	② 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1
	③ 教育資源(施設・設備の開放・教職員の出張講座等)を地域社会に提供しているか	4	③	2	1

①現状

- 長岡市学生消防団に所属し、地域貢献を果たしている。(公務員学科)
- 学生が子ども食堂のボランティアに積極的に参加しており、社会福祉協議会より感謝の手紙をいただいた。(公務員学科)
- 地域中学校の上級学校学習に積極的に協力している。
- 「ながおか・若者・しごと機構」の機関運営会議に参画している。

②課題及び改善方法

特になし

③特記事項

特になし